

PAT-NO: JP410309146A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 10309146 A

TITLE: LEASH FOR PET

PUBN-DATE: November 24, 1998

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

FUJIWARA, TOMOKO

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

FUJIWARA TOMOKO

COUNTRY

N/A

APPL-NO: JP09122094

APPL-DATE: May 13, 1997

INT-CL (IPC): A01K027/00

ABSTRACT:

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To obtain a leash for pet easy in a work for temporarily binding a pet to a standing tree, etc., and excellent in safety, durability and practicality at a low cost.

**SOLUTION:** A leash main body 11 comprising hooking metal fittings 11d, 11e rotatably attached thereto through holdfasts 11b, 11c at the both ends of a band 11a, and a gripping portion 12 having hooking metal fittings 12c, 12c at both the ends of the band 12a are formed in a separate type. The hooking metal fittings 12c, 12c can be engaged with the hooking metal fittings 11d, 11e.

COPYRIGHT: (C)1998,JPO

**Best Available Copy**

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平10-309146

(43)公開日 平成10年(1998)11月24日

(51)Int.Cl.<sup>6</sup>

A 0 1 K 27/00

識別記号

F I

A 0 1 K 27/00

Z

審査請求 未請求 請求項の数 4 O L (全 4 頁)

(21)出願番号 特願平9-122094

(22)出願日 平成9年(1997)5月13日

(71)出願人 594080161

藤原 智子

兵庫県神戸市北区広陵町4-49

(72)発明者 藤原 智子

神戸市北区広陵町4丁目49番地

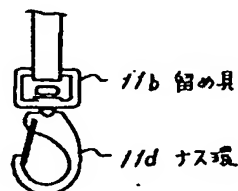
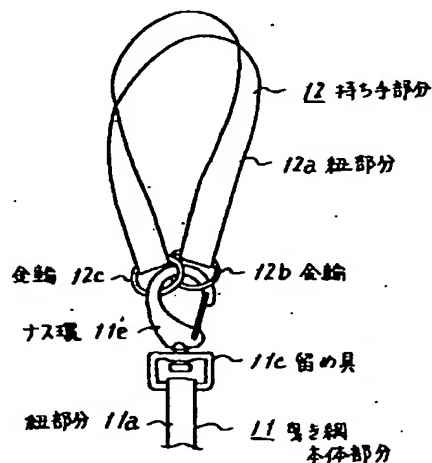
(74)代理人 弁理士 村上 博 (外1名)

(54)【発明の名称】 ペット用曳き綱

(57)【要約】

【課題】 一時立木などにつないでおくのに作業がし易く、かつ安全性、耐久性、実用性などにすぐれ、かつ低コストのペット用曳き綱を得る。

【解決手段】 紐11aの両端の留め具11b、11cを介して回転自在に取付けられた掛け金具11d、11eからなる曳き綱本体部分11と、紐12aの両端に上記掛け金具11d、11eと係脱自在の掛け金具12、12cを有する持ち手部分12とを、分離したセパレート型に構成した。



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 適宜長さの紐の両端の留め具に各々掛け金具を回転自在の状態で取付けてなる曳き綱本体部分と、適宜長さの紐の両端に各々掛け金具を取付けてなる持ち手部分とが、分離したセパレート型に構成され、上記曳き綱本体部分の一方の掛け金具に上記持ち手部分の両方の掛け金具が係脱自在に接続されるように組合せ構成したことを特徴とするペット用曳き綱。

【請求項2】 曳き綱本体の両端の掛け金具は各々ナス環であり、持ち手部分の両端の掛け金具は各々金輪である請求項1記載のペット用曳き綱。

【請求項3】 曳き綱本体の両端の掛け金具は各々ナス環であり、持ち手部分の一方または両方の掛け金具はナス環である請求項1記載のペット用曳き綱。

【請求項4】 曳き綱本体部分が伸縮可能で長さを調整し得るように構成されていることを特徴とする請求項1乃至3記載のペット用曳き綱。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【発明の属する技術分野】この発明は、主として犬の首環などにナス環などの留め具を介して連結するペット用曳き綱の改良に関するものである。

## 【0002】

【従来の技術】図3は、従来の曳き綱の一例を示す斜視図である。なお同図は曳き綱の全体を示しているが、長い紐部は中間のA部分で切断して短く表わしている。曳き綱1は、把持部2と紐手3と紐部4及びフック5とからなる。そして前記把持部2は、太く編み込んだ帯状材からなり、接着部2cを介して、手首が挿入可能な輪状部2a（実線で表わす）と、前記紐手3を繋止する小輪部2bとが設けられている。またこの把持部2の輪状部2aには、連結具6を介在させてあり、この連結具6は、把持部2の一端に連結した差込部6aと該把持部2の他端に連結した受部6bとからなり、前記差込部6aを、図3の実線の如く、受部6b内に差し込むと、差込部6aの先端の突起6cが受部6b内の突条に係止して連結し把持部2が輪状となり、又、受部6bの弾性の爪片6dを弾性に抗して押圧すると、該爪片6dにより前記突起6cが前記突条との係止を解除して図3の鎖線の如く差込部6aが受部6bから離間する。従ってこの離間した状態で把持部2を木や手摺り等に回し前述の如く差込部6aを受部6bに係止して結着すると、該把持部2の輪状部2aにおいて木や手摺り等に引掛かった状態でペットをつないでおくことができる。また、前記紐手3は、通孔3aを有する座環3bの両側からU字状輪環3cを溶着した雄環3dと、前記通孔3aに遊嵌する軸3eを突設した円板3fからU字状輪環3gを溶着した雄環3hとからなり、前記軸3eを前記通孔3aに挿入後、該軸3eの端部に膨大部3iを形成してそれら雄環3dと雄環3hとを回動自在に係止している。また紐部

4は前記把持部2より細い長尺の編織で形成され、一端部が前記雄環3hの輪環3gに繋止されると共に、他端部が前記フック5に繋止されている。尚、該フック5は図示していない首輪又は胴輪のリングに係着される。

## 【0003】

【発明が解決しようとする課題】しかし上記のような従来の曳き綱では、部品数が多くて構造が複雑であり、かつペットの行動の自由度が悪く、かつ、ほどけ易くて危険性が大であるなどの欠点があった。

【0004】この発明は以上のような従来の欠点に鑑みてなされたもので、立本などにつなぐのに作業がし易くかつ安全性にすぐれ、かつ使い易くて耐久性が強くコスト的にも安価なペット用曳き綱を提供するものである。

## 【0005】

【課題を解決するための手段】この発明の請求項1に係るペット用曳き綱は、適宜長さの紐の両端の留め具に各々掛け金具を回転自在に取付けてなる曳き綱本体部分と、適宜長さの紐の両端に各々掛け金具を取付けてなる持ち手部分が、分離したセパレート型に構成され、上記曳き綱本体部分の一方の掛け金具に上記持ち手部分の両方の掛け金具が係脱自在に接続されるように組合せ構成したものである。

【0006】この発明の請求項2に係るペット用曳き綱は、曳き綱本体の両端の掛け金具は各々ナス環であり、持ち手部分の両端の掛け金具は各々金輪としたものである。

【0007】この発明の請求項3に係るペット用曳き綱は、曳き綱本体の両端の掛け金具は各々ナス環であり、持ち手部分の一方または両方の掛け金具はナス環としたものである。

【0008】この発明の請求項4に係るペット用曳き綱は、曳き綱本体部分が伸縮可能で長さを調整し得るように構成されている。

## 【0009】

## 【発明の実施の形態】

実施の形態1. 図1はこの発明の実施の形態1によるペット用曳き綱を示すものである。曳き綱本体部分11は、例えば長さ約1m程度の薄い帯状材料でなる紐部分11aと、この紐部分11aの両端に各々連結されたほぼ四角形の留め具11b、11cを介して回転自在に装着された2個の掛け金具のナス環11d、11eとから構成されている。そしてこの曳き綱本体部分11とは別に分離した持ち手部分12を有し、この持ち手部分12は、例えば長さ約20cm程度の紐部分12aと、その両端に各々取付けられた掛け金具でなるリング状金輪12b、12cで構成されている。従って、本発明品は、曳き綱本体部分11とその先の持ち手部分12とがセパレート型に構成されているのが特徴である。

【0010】次に上記構成における使用の態様について説明する。使用に当っては、曳き綱本体11の紐部分1

1 aの先に取付けられているナス環11 d, 11 eのいずれか(ここでは11 dとする)を従来どおり例えば犬の首環の金具に係合して取付け、他方のナス環11 eに、上記持ち手部分12の紐部分12 aを輪型にしてその両方の金輪12 b, 12 cを共にはめ込み係合して図1のように連結する。そして普段は上記輪型の持ち手部分12に手を通して犬の散歩などに用いるものであるが、ショッピングなどで、一時、立木やボールなどにくくりつけておく必要性ができたときには、図2のように一たん上記持ち手部分12の片方の金輪12 bを上記ナス環11 eから外し、この持ち手部分12の紐部分12 aを木やボールなどにまわしてのち、もう一度外した方の金輪12 bを元通りに上記ナス環11 eに嵌め込み係合することによって、容易につながることが可能となる。

【0011】なお、持ち手部分12の紐部分12 aは、曳き綱本体11の紐11 aと色違いのものを使用してカラー分けが可能である。

【0012】また、持ち手部分の一方または両方の金輪はナス環であってもよい。

【0013】

【発明の効果】以上のようにこの発明の請求項1に係る曳き綱によれば、特に、耐久性、安全性及び実用性において次のような効果がある。

(1) 本発明は、紐本体部分と持ち手部分がセパレートで着脱自在に構成されているので、どちらかの部分が損傷した場合、別個に取替えることが可能である。即ち、本発明品の場合、セパレートに構成されているので、比較的安価な持ち手部分だけを取り替えれば足り、しかも簡素な構造の2部品からなっているので、従来品のように一体物のものにくらべて製作がし易くコスト安で、非常に経済的である。およそペット用曳き綱においては、使っている間にどうしても持ち手の部分が摩耗しやすく、この場合、従来品であれば、持ち手と紐本体部分が一体型になっているので、一部、つまり持ち手部分だけが傷んでも丸ごと捨てなければならず、従って非常に不経済であった。また、紐本体部分と持ち手部分を色違いで製作してカラー分けも自由にでき意匠的效果も付与し得る。さらにまた、紐本体部分と持ち手部分を簡単かつ操作の容易な金具で確実に着脱できる構成としたので、例えば子供や老人或いは視力の弱い人など、細かい手先の動作のおぼつかない人にも貢献できる。以上のように、コスト面、構造面の改善により、幅広い消費者へ、より

安全かつ安価なペット用具を提供できる。

(2) 紐本体に対して、ペットの首輪に取付ける部分と持ち手部分が共に回転自在のナス環とつながれており、つまりこの両方の接続部分が共に自由に回転するので、どの方向からの力にも自在に対応し、従来の曳き綱のように、ペットが動いてねじれたり、絡んだりするおそれは全くない。さらに引きによってかかってくるショックを持ち手の連結部分で緩衝する効果があるので、驚いたりして突発的に犬が何かを見つけて走り出した場合、ショックで飼主の手から紐が離れたり、摩擦で手にすり傷を負うことも免れる。なおこれは、くくりつけている場合にも同様のことが言える。

(3) また上述した従来品の連結具6などの場合、構造上、一方向の力にしか耐えられず、例えば犬などの急激な動作で斜めねじれの方向の力が加わることにより、はずれたり、割れて破損する恐れがある。またこの止め具が破損した場合、修繕や再成が困難であり、この場合も上述したと同様に丸々廃棄されなければならない。この点本発明では、360°どの角度からの衝撃(ショック)にも対応し、持ち手部分が持ち手や木などから外れるおそれは全くなく、非常に安全である。そしてこのような安全性にすぐれているということは、当然予想される事態、つまり犬が離れて他人に迷惑をかけるなどの突発的事故を防止できるという点で、この種商品にとっては重大な要素である。即ち、本発明によれば、飼主の安心感を高め、かつペットの紐から伝わる摩擦によるストレスを取り除くという二重の効果が期待できる。なお、従来品の場合、フック5が紐部4に対して回転しないため、ねじれが円滑に解消されず、傷みやすかつショックをもろに受けやすいという欠点がある。

【図面の簡単な説明】

【図1】 この発明の一実施の形態を示す斜面図である。

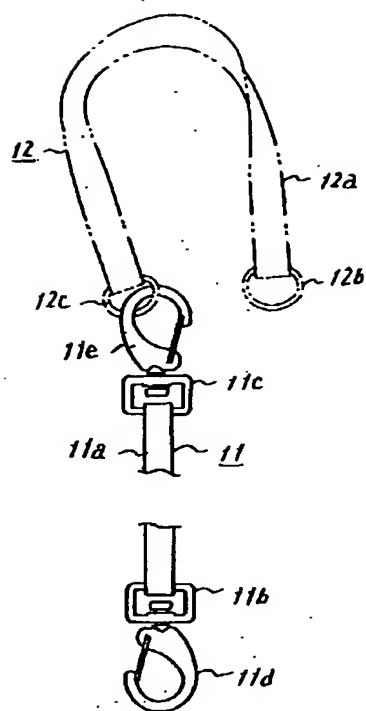
【図2】 この発明の実施の形態の使用状態を示す説明図である。

【図3】 従来のペット用曳き綱を示す一部切欠の概略図である。

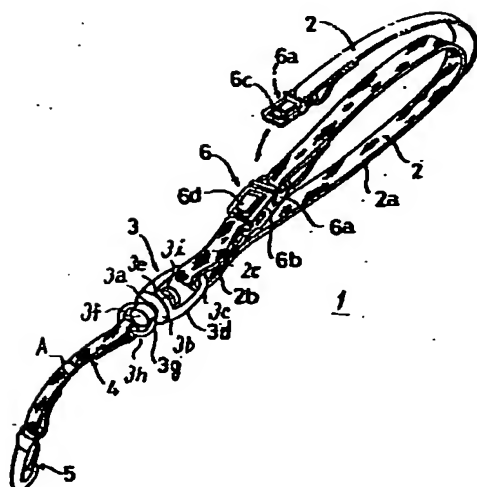
【符号の説明】

11 曳き綱本体部分、11 a 紐部分、11 b, 11 c 留め具、11 d, 11 e ナス環、12 持ち手部分、12 a 紐部分、12 b, 12 c 金輪。

【図2】



【图3】



**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning  
Operations and is not part of the Official Record**

**BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ BLACK BORDERS
- ☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- ☐ FADED TEXT OR DRAWING
- ☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
- ☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
- ☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
- ☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
- ☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
- ☒ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
- ☐ OTHER: \_\_\_\_\_

**IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.**

**As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.**